



第1回 スポーツウエルネス吹矢 国際オープンテレ大会



実施要領

(一社)日本スポーツウエルネス吹矢協会の全会員(海外会員を含む)を対象に、士気の向上を図るため、各支部(海外支部、カルチャー教室及び同好会を含む)の練習場所を分散競技会場(以下「テレ会場」という)として指定し、定められた期間内に競技を行い、その結果を集計してクラスごとの順位を決定する大会として『**スポーツウエルネス吹矢国際オープンテレ大会**』(以下「国際オープンテレ大会」という)を開催する。

国際オープンテレ大会の実施にあたっては、できる限り公平・公正に実施し、海外を含むスポーツウエルネス吹矢仲間との一体感を醸成するとともに、コミュニケーションを図ることとする。

1. 国際オープンテレ大会の実施期間

5月10日(月)～6月5日(土)

※参加者は上記期間内にテレ会場にて大会に参加する。

2. 大会運営の概要

(1) 参加対象：**日本スポーツウエルネス吹矢協会の全会員**とする。

(2) テレ会場の確保：

大会参加希望の各支部等は、大会実施期間内にテレ会場を確保する。通常の支部練習場所でも可。一度に開催できない場合は複数の日程及び複数会場でもよい。

- (3) 事前申請：
参加希望支部は、実施会場、開催日時及び参加者名を、国際オープンテレ大会事務局（以下「事務局」という）へ申請する。**参加費は無料**とする。
- (4) 各テレ会場の設営：参加希望の各支部等で行う。
- (5) 実行委員長：
参加支部は実行委員長（正・副）を定める。実行委員長（正・副）は、競技の進行及び判定の責任を負うものとする。
- (6) 競技の実施：
参加者は、実行委員長の進行により、「1 ラウンド5本で6 ラウンド」の競技を競技規則に則り行う。
- (7) 競技審判：
実行委員長は、当該ラウンド（第1～第6 ラウンド）の競技者以外の参加者を審判に指名する。
- (8) 得点の確認：
競技審判は、1 ラウンド終了ごとにその得点を確認し、その競技者の得点票に記入する。疑義が生じた場合は、実行委員長の裁定を仰ぐこととする。
- (9) 得点の記録・集計：ラウンドの競技終了ごとに得点を記録・集計する。
- (10) 得点の報告：
すべての競技終了後、参加者ごとに記録・集計した得点を事務局へ報告する。
- (11) 大会の集計：
大会事務局は、報告されたすべての参加者の得点を、クラス別に集計を行う。
- (12) 大会成績の発表：
発表は、日本スポーツウエルネス吹矢協会のホームページ等で行う。
入賞者には、別途賞品を贈呈する。

3. 実施会場および実施日

テレ会場を設ける各支部等は、事前に以下の項目を申請する。

- (1) テレ会場となる施設名・施設住所
- (2) 設置可能なレーン数

(3) 施設利用予定日（5月10日 [月] ～ 6月5日 [土] の期間内とする）

(4) 施設利用予定時間（例：10時00分 ～ 15時00分）

(5) 参加希望者リスト（施設利用時間内に競技終了可能人数内とする）

(6) Wi-Fi（インターネット接続）設備の有無

注1：支部に所属していない会員でも、開催する支部の了解を得られる場合は、その支部で大会に参加することができる。

注2：支部として登録されていなくても、実施会場の確保のできるカルチャー教室や同好会も、支部と同様の申請を行うことで参加することができる。

注3：会場の確保が参加申請期間内に確定しない場合は、開催予定日時での申込でもよい。

注4：Wi-Fi設備が使用できる会場は、協会本部とテレビ会議で結びオンライン開会式を行う。

4. 大会参加申請期間

4月1日（木）～4月30日（金）

5. 参加申請及び申請先

支部長等は第3項に基づき、申込用紙により大会参加申請を事前に行う。

事前申請はメールまたはファックスで行う。

※申込用紙は協会HPよりダウンロード可（[会員ページ](#) > [お知らせ](#) > [該当記事](#)）

※申請先：スポーツウエルネス吹矢国際オープンテレ大会事務局

メールアドレス：kyougi@fukiya.net

ファックス：03-5625-0132

6. 競技クラスと参加資格

すべてのクラスで男女混合とする。

- ・10mAクラス：一般五段位以上の方
- ・10mBクラス：ジュニア四段位以上、一般三段位及び四段位
- ・9mクラス：ジュニア三段位及び一般二段位
- ・G8mクラス：一般初段位以上で80才を超える希望者

- ・ 8 mクラス : ジュニア二段位及び一般初段位
- ・ 7 mクラス : ジュニア初段位及び一般 1 級位
- ・ 6 mクラス : ジュニア 1 級位及び一般 2 級位以下とし、一般無級者も含む
- ・ 6 mNクラス : 2021 年 2 月以降の入会者
- ・ 5 mクラス : ジュニア 2 級位
- ・ 4 mクラス : ジュニア 3 級位以下とし、ジュニア無級者も含む

注 1 : 健康上等の理由により、取得している段級位より下位のクラスで競技する場合は、実行委員長の承認を必要とする。

注 2 : 取得している段級位より上位のクラスでは参加できない。

7. 競技内容

競技規則に則り競技を行う。

- (1) 3分以内に1ラウンド5本を終了し、6ラウンド実施する。
- (2) 基本動作を遵守することとする。
- (3) クラス（第6項の競技クラス）ごとに順位を決定する。

8. 実行委員長

- (1) 実行委員長（正・副）は、支部長または支部運営責任者が行うものとする。
- (2) 実行委員長も競技に参加できるが、正・副どちらかが該当ラウンドの委員長業務を遂行できる体制とする

9. 競技審判

- (1) 競技審判は、公認審判員、公認指導員及び支部役員の中から、実行委員長が指名する。
- (2) 競技審判は該当ラウンド（第1ラウンド～第6ラウンド）の審判に専念する。
- (3) 競技審判は、1ラウンド終了ごとに得点を確認し、競技者の得点票に記録・報告する。
- (4) 競技者との間に判定の疑義が生じた場合は、実行委員長の判定に従う。
- (5) 得点の記録・集計
 - ① 競技審判より報告された得点の記録・集計を行う。
 - ② 実行委員長は記録・集計の確認を行う。

10. 実施結果の報告

実行委員長は、競技実施後速やか（翌日または翌々日）に報告する。

※報告先：スポーツウエルネス吹矢国際オープンテレ大会事務局

メールアドレス : **kyougi@fukiya.net**

ファックス : **03-5625-0132**

11. 順位の決定

大会事務局において、以下の作業を実施する。

- (1) 競技クラス（10mA～4m）ごとに集計を行い、得点の高い順に順位を決定する。
- (2) 同一クラスで同点の場合は以下の手順により順位を確定する。
 - ① パーフェクトの多い方を上位とする。
 - ② パーフェクトが同数の場合、第6ラウンドの得点の高い方を上位とし、それでも同点の場合は、第5ラウンド、第4ラウンドで比較する。
 - ③ それでも同点の場合は、段位または級位が下位の者を上位とするが、無級者は下位とする。
 - ④ それでも同点の場合は、会員番号の大きい方を上位とする。

12. 成績の発表

日本スポーツウエルネス吹矢協会ホームページに発表する。

ホームページへの掲載は、競技部の集計ファイルに基づき広報室で行う。

13. 各クラスの表彰

クラスごとに優勝、準優勝、3位、飛び賞を表彰する。

飛び賞は50位ごと（50位、100位、・・・）に設ける。

賞品は、公認用具購入券（優勝5,000円券、その他賞3,000円券）とする。